

「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



「アートと言葉」をテーマとした教科融合型学習!

博報財団の研究助成による大分大学・大分県芸術文化スポーツ振興財団と連携した「『アートと言葉』をテーマとした教科融合型学習」の取組が、1年生を対象に美術科と理科を融合させた形で行われました。身近にある津久見の石から絵具の原料(ピグメント)を作り、「サイエンスレクチャー」で色の見え方や色の仕組みを理科の視点から学んだ一連の授業。各教科で学んだことを関連付け、統合する力を育成するこの教科融合型学習は、おそらく10年後には最も必要とされる探求的な学びの代表的なものとなるでしょう。一中ではそれに先駆け取組を進めています。3年生の後を受け継ぐ主役は1年生。ふるさとを愛す心と豊かな感性を基盤に、学んだ知識をもとに論理的に考え伝える力を、1年後にどれだけみんなが身につけているかを全国の関係者が注目しています。この「学びの総合力」こそ、近い将来には名門・一中の大きな自信と誇りとなることでしょう。そして、後輩たちにみせる「背中で教えきる先輩の姿」の一つとなるでしょう。頑張れ～、たのんだぞ1年生!



少しゆるんでしまっていた学年の空気と価値観を取り戻すべく、朝の読書の立て直しからスタート。いいぞ。班会議や班ノートで、さらに自分たちで課題と向き合い、指摘し合っていこう。背中で教えきる先輩となれ!

そして、教科融合型学習を重ねてきた3年生の国語では、魯迅の「故郷」を題材に自分とふるさと津久見との関りや将来について意見交流をする公開授業が行われました。班で学び合う姿や、堂々と自分の将来像と津久見の関りについて発表する姿に、3年生の大きな成長が見られ、参観した指導主事の先生からとても良い評価を得ていました。



頑張ってますー中生!

第78回全国教育美術展で3年生の尾野千花さん・1年生の佐藤創良くんがなんと**特選!**すごい。また、第70回大分県学校書写書道展で2年生の吉田珠緒さんが**優秀賞**を受賞! これまたすごい。そして、2年の家庭科調理実習での班のつながりを感じさせる姿がまたいい。日本一の絆づくり、必ず成し遂げてくれよ～!



【全国教育美術展】

(特選) 尾野千花・佐藤創良
(入選) 丸木萌絵

【大分県学校書写書道展】

(優秀賞) 吉田珠緒
(金賞・毛筆) 吉田珠緒・伊藤沙衣・野下ここ
(金賞・硬筆) 高橋香琳・桂原大和・伊藤沙衣・松下莉里那

ふるさとの自慢を取り戻せ!

以前「津久見市は大分県で一番犯罪が少ない市町村」とみんなに話をしたね。しかし、平成30年中にその座をいったん明け渡した。原因は自転車盗難17件。うち11件は中高生が被害者。その大半が無施錠の自転車。警察の方から「ぜひ中学生のうちから自転車に施錠する習慣をつけてください」とお願いされた。津久見市ではヘルメットとワイヤーロックが無償ですべての中学生に配布されている。こんな市はない。すべては津久見っ子を守るため。さあ、生徒会活動の出番だ! 一中生の**自立心**と**自律心**で、ふるさとの自慢を取り戻せ! 目指せ、**犯罪のない街・津久見!**